

「今年の不動産投資を表す漢字2023」アンケート 「高」が復活 続いて「動」「売」「泊」「変」

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家（けんびや）」を運営する健美家株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：倉内敬一）では、「今年の不動産投資を表す漢字2023」アンケートを実施いたしました。

【結果概要】

「1年を振り返り、今年の「不動産投資」の世相を表す1文字をお寄せください!」として、「1文字」と「理由」を尋ねて、67件の応募で、40文字が回答に上がった。

最多（第1位）は「高」（7票）だった。「高」は、2021年に1位で、2022年に6位になったが、再び1位に返り咲いた。2位は「動」「売」「泊」「変」の4文字が並んだ。

6位は「空」「見」「宿」「増」「民」の5文字となった。昨年最多の「耐」はランク外になったほか、「迷」「惑」などの字が見られなくなった。一方で、民泊ブームに関するコメントが目立った。

「高」を上げた理由は、

「今年もですが不動産が高く検討が難しかった」（サタさん）
「物価、建築価格、株価すべてが高い!ので」（アイアイさん）
「高値で売れて4,000万のキャッシュが残ったから」（ノリさん）
等、価格高で買えない人、高く売った人の両方からコメントがあった。

2位では、

「動」 「不動産価格の変動、金利上昇リスク、建築費用の高騰などで、投資家の動きに変化もあったのかなということ」（ジョイフル大家さん）

「コロナ禍が明け、インバウンド、首都圏の転入超過など人流が目に見えて変化したため」（オカさん）

「売」 「買い時より売り時だと思ったので、売りに転じたから」（DX@母ちゃんさん）

「売却する人が増えたから」（ケニーさん）

「泊」 「今年は自分も含め、大家仲間が民泊に挑戦することが多く感じたから」（トモコさん）

「旅館業・民泊大流行の一年だった」（hinotamaさん）

「変」 「金利、市況、融資姿勢、賃貸付け、不動産賃貸業に関連の大きな指標が大きく変わった年だったと思います」（しふさん）

■ 1票の回答

会、活、管、繋、激、建、攻、根、挫、昇、侵、税、戦、滞、探、値、挑、頂、低、騰、難、忍、悩、備、富、復、保、魅、利、流



【ランキング】

1位	高	7票
2位	動 売 泊 変	4票
6位	空 見 宿 増 民	2票

☆2022年 「耐」

2022年の不動産投資を表す漢字、第1位は？ 2位「売」、3位「動」。売却など前向きでポジティブな動きや新規参入者増加の声も

https://www.kenbiya.com/ar/ns/research/yield_ranking/6316.html

☆2021年 「高」

https://www.kenbiya.com/ar/ns/research/yield_ranking/5240.html

☆2020年 「禍」

https://www.kenbiya.com/ar/ns/research/r_other/4310.html

『「今年の不動産投資を表す漢字2023」アンケート』
https://www.kenbiya.com/ar/ns/research/yield_ranking/7407.html
【調査要綱】

調査期間：2023年11月15日（水）～11月22日（水）24:00

調査方法：インターネット上でのアンケート回答

調査対象：一般公開（「健美家」登録会員メルマガ、Twitter等で告知）

有効回答数：67（応募はおひとり様1文字）

健美家（けんびや）は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。
⇒<https://www.kenbiya.com/>

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 E-mail : press@kenbiya.com

※引用する際は、「不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）」と明記をお願いいたします

■象徴的なコメント

・時代の転換点

- 見 「価格の転換点がもうすぐ来るのではないかと、また、売買のタイミングを見る人が周りに多いと感じた」 (じえいさん)
- 増 「ライバルが増える、建築費が増える、高齢者が増える…そんなイメージの一年でした。逆にいうと物件が減る、若者が減るといふうにも言えるかもしれません」 (めむさん)
- 税 「相続時精算課税、暦年贈与の見直し、ニーサ改良、インボイス開始、4万円還元など、良くも悪くも税に関する激動の一年だった」 (ケニーさん)
- 難 「客付、融資、などすべての難易度、レベルが上がった」 (竹内さん)
- 滞 「動きが見られず、周りも見に徹しているため」 (巢さん)

・コロナ禍終焉

- 会 「コロナで会えなかった友人やフォロワーさんにいっぱい会えたから」 (夢追い狂さん)
- 活 「やっと世の中が活き活きと動き出した」 (nonoさん)
- 繋 「コロナが落ち着きセミナーが各地で再開され大家の繋がりが広がったため」 (こだまさん)
- 流 「行動制限や物価上昇など、ヒトやモノやカネが流れるようになった」 (しろうさん)
- 復 「コロナ禍を経て、不動産投資市場は回復傾向にあり、状況が戻りつつあるかなと思います。ただ、以前と変わって建材や人件費の高騰により価格が高騰している状況もあるので、「変」ってきてるとも感じます。(そらまめさん)

・価格は高騰、競争激化

- 激 「激動・激安・激古等とことん振り切る人が多い1年でした！」 (ソネ@ポジティブ系窓際族さん)
- 昇 「不動産を含む物価上昇が止まらない」 (ラムさん)
- 戦 「新規参入も増える一方でお宝物件はへりまさに戦国時代に突入したため」 (おじゃまるさん)
- 建 「新築戸建て、新築アパート等が建ちまくっていた」 (たんなかさん)
- 悩 「高騰している今買うべきか様子見するか」 (おかびこさん)

・それぞれの道を行く

- 挑 「積極的に買い進められる状況だった」 (どんぐりさん)
- 探 「高騰市場の中、これまでと違った探求が必要だったし、今までとは違った物件を探したり、新たな仲間や業者を探したりと、新たなフェーズに進む中で探す視点が変わった」 (にやおさん)
- 魅 「首都圏のみならず地方でも魅力的な物件が再び人気になった年だから」 (かんちゃん6554さん)
- 空 「空室がなかなか埋まりません、涙☹」 (きよしさん)
- 根 「真夏の時期を中心に仲間うちでの抜根作業が特に多かった」 (りょうたさん)
- 挫 「不動産投資が挫折しやすい世の中になりました☹」 (ガングロ不動産さん)

・民泊ブーム

- 宿 「民泊などの宿泊事業が盛り上がった一年だったと思います」 (くららさん)
- 民 「インバウンド見込んだ民泊ブームのため」 (とくちゃんさん)